

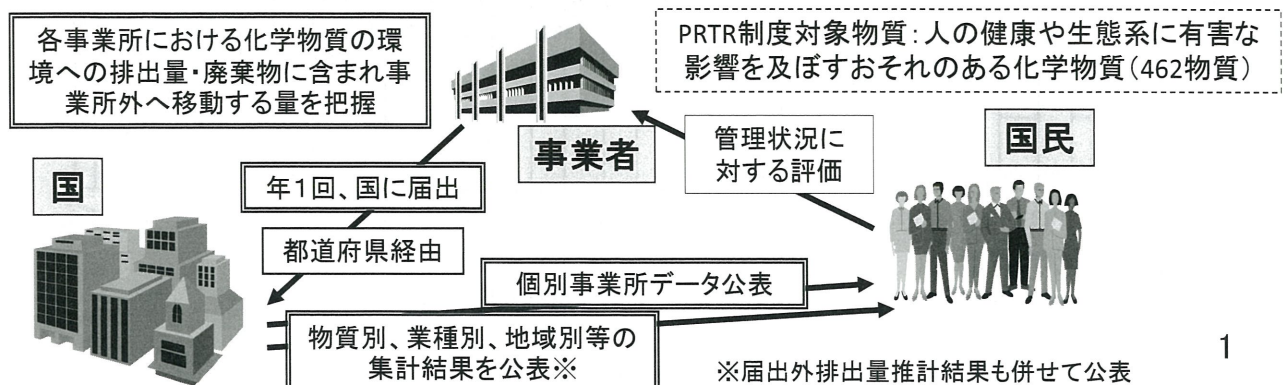
平成26年度PRTRデータの概要等について — 化学物質の排出量・移動量の集計結果等 —

平成28年4月25日

環境省環境保健部環境安全課

PRTR制度について

- ・化学物質排出移動量届出制度 (Pollutant Release and Transfer Register)
- ・根拠: 平成11年に制定された「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」(化管法)
- ・目的: 事業者による化学物質の自主的な管理の改善を促進し、環境の保全上の支障を未然に防止
- ・政令改正(平成22年度データの把握・届出から適用)
 - PRTR対象物質: 354物質から462物質に変更
 - PRTR対象業種: 医療業を追加
- ・個別の事業所PRTRデータの公表: 従来の開示請求方式に加え、国においてウェブページ上での公表を追加(21年2月から実施)



平成26年度PRTRデータの概要等について (化学物質の排出量・移動量の集計結果等)

平成28年3月4日、事業者から届出のあった平成26年度の化学物質の環境への排出量・廃棄物に含まれての移動量等のデータの集計等を行い、公表。また、事業者から届出のあった個別事業所ごとの化学物質の排出量・移動量についても併せて公表。

○平成26年度届出排出量・移動量の状況

- ・届出事業所数 **35,573事業所** (前年度36,059と比べて486減少)
- ・届出排出量 **159千トン** (前年度161千トンと比べて1.0%の減少)
- ・届出移動量 **224千トン** (前年度216千トンと比べて3.9%の増加)
- ・届出排出量と届出移動量の合計 **383千トン**
(前年度376千トンと比べて1.8%増加)

○平成26年度届出外排出量の状況

届出対象業種以外の事業所や、家庭、自動車等からの届出対象外の排出量(国の推計結果)

- ・届出外排出量 **240千トン** (前年度241千トンと比べて0.4%の減少)

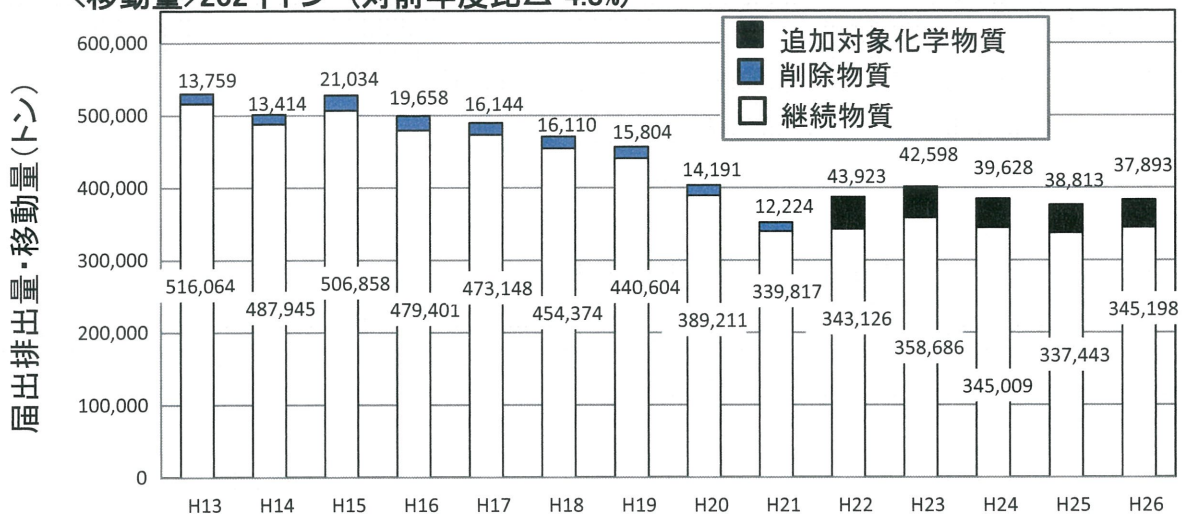
2

平成13～26年度 届出排出量・移動量の推移

●化管法政令改正前後で継続して届出対象物質として指定された276物質(継続物質)の26年度における総届出排出量・移動量は345千トン(対前年度比△2.3%)

〈排出量〉143千トン(対前年度比▲1.1%)

〈移動量〉202千トン(対前年度比△4.8%)



※追加対象化学物質:

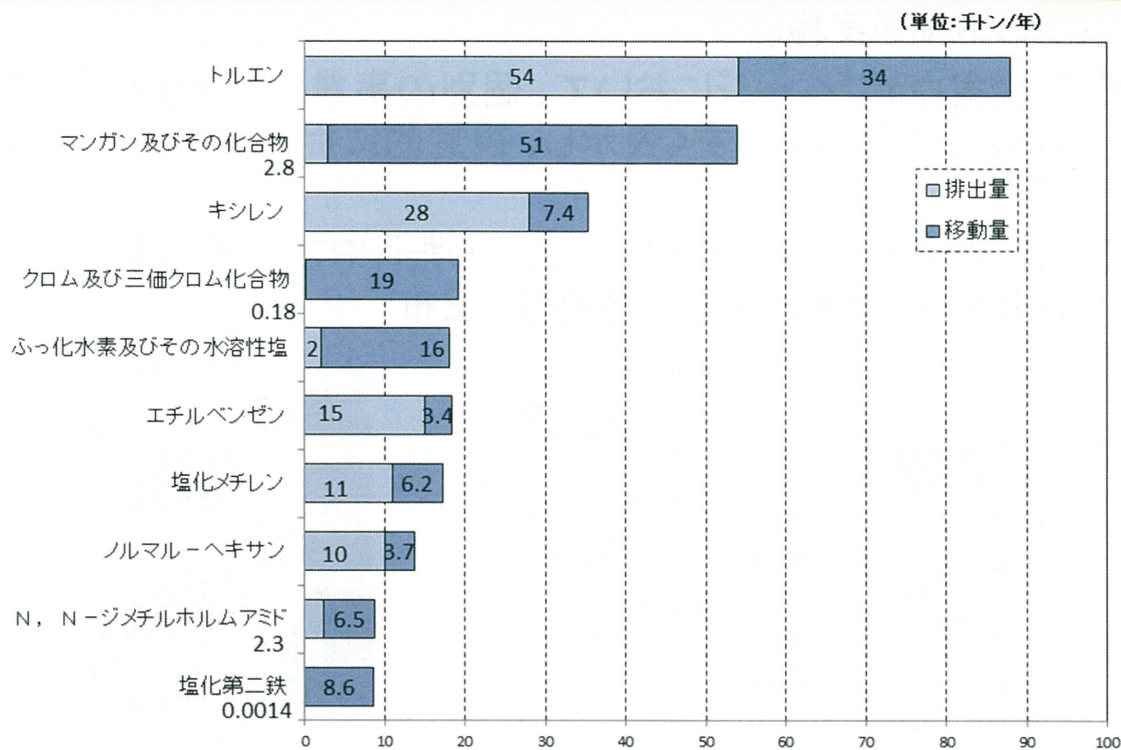
平成20年PRTRの届出対象に追加された186種類の第一種指定化学物質

※削除物質:

平成20年PRTRの届出対象から除外された73種類の第一種指定化学物質

3

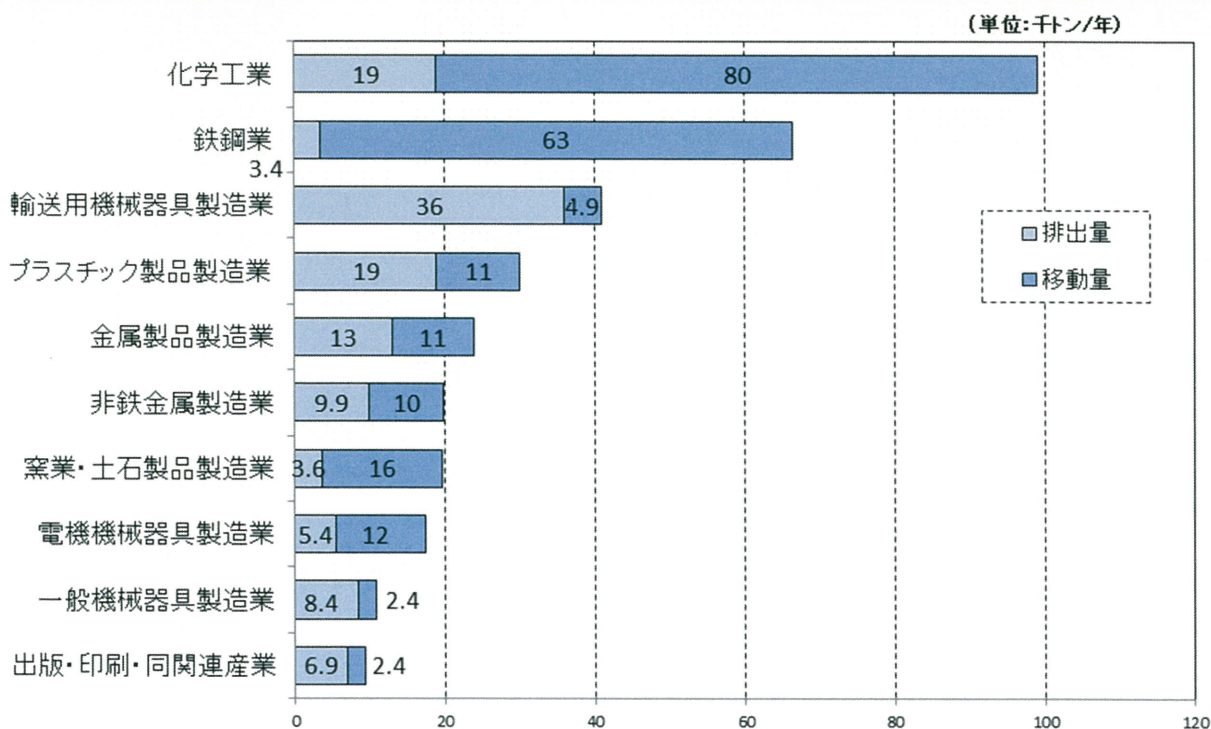
平成26年度 届出排出量・移動量上位10物質とその量



※ノルマル-ヘキサン及び塩化第二鉄は平成20年の化管法施行令改正により追加された物質。

4

平成26年度 届出排出量・移動量上位10業種とその量



5

PRTRデータの活用に向けた取組

以下の取組を実施。

- 環境省ウェブページにおいて、個別の事業所データをグラフや地図上にわかりやすく表示し、視覚的に捉えやすい形で情報発信
- PRTRデータをわかりやすく解説した「PRTRを読み解くための市民ガイドブック」を毎年度作成・配布

